

令和8年3月12日

栗山町議会議長 鵜川和彦様

広報広聴常任委員会委員長 藤本光行

所管事務調査報告書

令和7年度に実施した所管事務調査の結果の概要を次のとおり報告します。

記

1. 調査事項 くりやま議会だよりの発行と広報機能の充実について

2. 調査日程

回	調査年月日	ところ	出欠状況	摘要
1	7. 3. 11	委員会室	6	議会だより第183号の発行について
2	7. 3. 28	〃	6	
3	7. 4. 4	〃	6	
4	7. 5. 1	—	—	議会だより第183号発行
5	7. 6. 11	委員会室	6	議会だより第184号の発行について
6	7. 6. 24	〃	6	
7	7. 7. 3	〃	6	
8	7. 8. 1	—	—	議会だより第184号発行
9	7. 8. 28	東京都	2	令和7年度町村議会広報研修会
10	7. 9. 2	委員会室	6	議会だより第185号の発行について
11	7. 9. 29	〃	6	
12	7. 10. 8	〃	6	
13	7. 11. 1	—	—	議会だより第185号発行
14	7. 12. 9	委員会室	6	議会だより第186号の発行について 議会報告会の周知（ラジオ）について
15	7. 12. 23	〃	6	
16	8. 1. 8	〃	4	

17	8. 2. 1	—	—	議会だより第186号発行
18	8. 3.10	委員会室	6	議会だより第186号の発行について まとめ
19	8. 3.12	議員控室	10	まとめ

3. 調査内容

町政に関し議事機関の立場から審議の過程や結果、さらには議会活動等を町民に報告し理解と協力を得ながら、議会に対する建設的な意見を求めることを目的として、定例会議ごとに議会広報誌を発行した。

本年度は、全国町村議会議長会主催の広報研修会に参加し、議会広報に関する全国的な動向や先進的な取組事例を学び、くりやま議会だよりの編集内容や表現方法の充実に向けた調査・検討を行った。

また、エフエムくりやまを活用し、定例会議における一般質問の日程や内容の周知、議会報告会の開催案内を行うなど、新たな議会活動に関する情報発信のあり方について調査・検討を行った。

4. 調査結果

令和7年度においても、定例会議ごと（3ヶ月に1回）に議会広報誌「くりやま議会だより」を発行し、町民に対する議会活動の周知に取り組んだ。

全国町村議会議長会主催の広報研修会に参加したことにより、議会広報に関する先進的な事例や編集方法について理解を深め、今後の議会だよりの内容や表現方法の充実に向けた知見を得ることができた。

広報機能の充実に関しては、エフエムくりやまを活用し、定例会議における一般質問の日程等の周知に加え、新たに議会報告会の開催案内についても情報発信を行い、町民に対する周知機会の拡大を図った。

また、前年度に実施されたホームページの利便性向上の取組について、議員名簿のページに設けた「議員ログ」の項目から、各議員の一般質問の履歴や会議録、録画配信等の各情報へリンク設定をし、町民が議会活動や議員個々の活動内容をより身近に確認できる環境の充実に引き続き行っていくこととした。

今後も研修会等で得た知見を踏まえ、議会だよりの内容や表現方法の改善に継続的に取り組むとともに、エフエムくりやまやホームページなど既存媒体の効果的な活用を通じ、議会広報機能の一層の充実に図っていくこととする。